

シンポジウム
考えよう 区市町村における犯罪被害者支援
～日本中どこでも必要な支援を受けられるように～

日時 2015年10月19日(月) 会場 大田区産業プラザPiO
午後1:30～4:30

3階 特別会議室
(京急蒲田駅徒歩3分
JR・東急 蒲田駅徒歩13分)

プログラム

★被害者の声

犯罪被害者 松島ミサ氏

★基調講演

明石市長 泉房穂氏

★パネルディスカッション

コーディネーター

常磐大学大学院教授 諸澤英道氏

パネリスト

多摩市職員、茅ヶ崎市職員、明石市職員
他

定員80名 事前申込不要
参加費無料

私たちは、犯罪被害に遭った
方々を地域で支える仕組みづく
りを提案しています。

主催 被害者が創る条例研究会

後援 認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワーク
犯罪被害者団体ネットワーク(ハートバンド)

【問合せ先】 被害者が創る条例研究会事務局 jourei2014@yahoo.co.jp Tel: 070-1301-5253

シンポジウム

考えよう 区市町村における犯罪被害者支援 ～日本中どこでも必要な支援を受けられるように～

ひったくり、オレオレ詐欺、飲酒運転、性暴力、DV、ストーカーなど、様々な犯罪が起きています。
区市町村には、住民の日常生活を支える様々な制度があります。
いまどんな支援が受けられるのか、どんな支援があつたらいいのか、一緒に考えてみませんか？

プログラム

被害者の声

松島ミサ氏 2008年にストーカーによる傷害事件に遭う。
事件後遺症で逆行健忘症の中、刑事裁判を行うが判決で執行猶予が付き、加害者は未だ車で5分の所に住み続けている。

基調講演

泉房穂氏 弁護士。社会福祉士。国会議員として、犯罪被害者等基本法制定に携わる。

パネルディスカッション

コーディネーター

諸澤英道 常磐大学大学院被害者学研究所 教授
全国犯罪被害者の会(あすの会) 顧問

パネリスト

多摩市職員 * 多摩市は、犯罪被害に関する専門相談窓口を2008年に設置し、現在、専門相談員を置いて支援を行っています。

茅ヶ崎市職員 * 茅ヶ崎市は、2009年より犯罪被害者団体と協力して犯罪被害者からの相談を受けており、現在、条例制定の準備をしています。

明石市職員 * 兵庫県にある明石市は、日常生活支援、経済的支援など、犯罪被害者支援について先進的な取組を行っています。

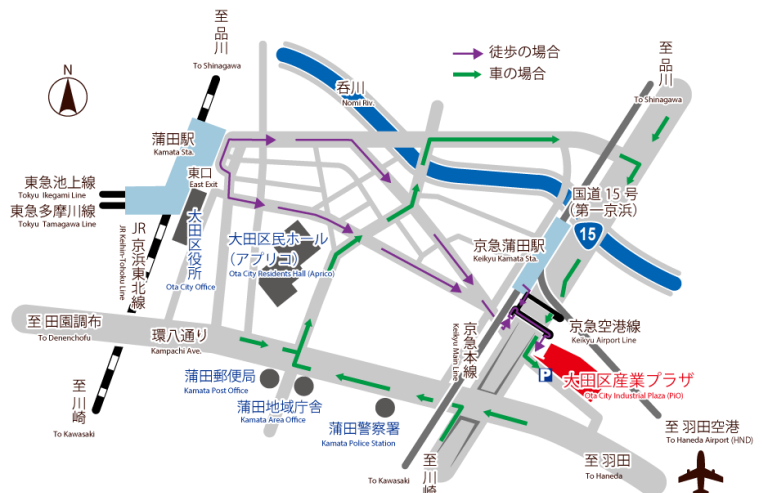
会場アクセス

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1丁目20-20

京浜急行蒲田駅東口下車 徒歩3分

JR・東急「蒲田」駅 徒歩13分

* 京急蒲田駅は、
品川駅より京浜急行本線で最短6分
羽田空港より京急空港線で最短8分
地下駐車場あり(30分100円)



[本プログラムは、2015年度預保納付金支援事業の助成を受け実施しています]